



平成 30 年 10 月 30 日
佐賀大学理工学部

循環物質化学専攻大学院生が 電気化学会若手の会でポスター優秀発表賞を受賞

【概要】

平成 30 年 9 月 4 日（火）に、平成 30 年度「トークシャワー・イン・九州 2018」がホテルグリーンピア南阿蘇で開催され、循環物質化学専攻博士前期課程 2 年の鷹取 拓弥 君がポスター優秀研究発表賞を受賞しました

【本文】

平成 30 年 9 月 4 日（火）に、平成 30 年度「トークシャワー・イン・九州 2018」がホテルグリーンピア南阿蘇で開催されました。本大会は、電気化学会九州支部の主催による「若手の会」の位置づけとして毎年開催される学会で、九州各県ならびに山口県の大学から多数の学部生・大学院生が最新の研究成果を発信する貴重な発表の場となっています。本会では、厳格な審査のもとで、優れた研究成果と発表を兼ね備えた発表を行った学生を本支部長名で表彰しています。

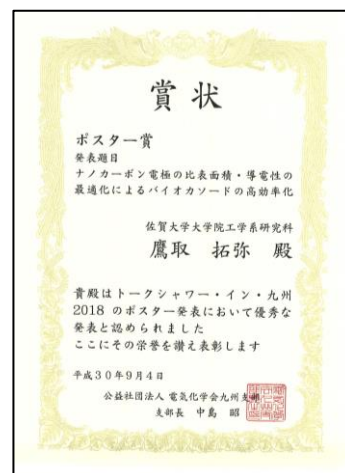
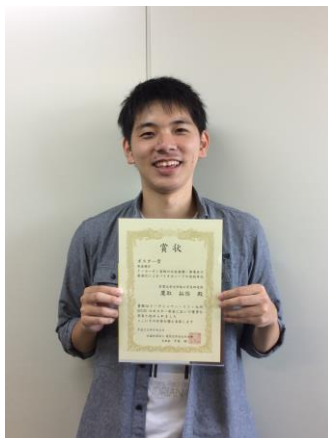
今回、下記の循環物質化学専攻博士前期課程学生がポスター優秀研究発表賞を受賞しました。おめでとうございます。

○ポスター優秀研究発表賞（電気化学会九州支部）

循環物質化学専攻 博士前期課程 2 年 鷹取 拓弥 君（指導教員：富永 昌人 教授）

題 目：ナノカーボン電極の比表面積・導電性の最適化によるバイオカソードの高効率化

発表者：鷹取拓弥・津志田雅之・志田賢二・仁科勇太・富永昌人



受賞した鷹取君（左）と授与された賞状（右）